



# 第20期 次世代 経営幹部 育成プログラム

The Challenge of Leadership Program 2022

経営リテラシー(理論)、リーダーシップ(実行力)、大局観(教養)を  
兼ね備えた次世代経営幹部の育成

**参加対象** 経営幹部ならびに経営幹部候補の方(定員24名)※1社2名程度まで

**期間** 2022年8月▶2023年2月(全12回/16日間予定)



公益財団法人 日本生産性本部

# 理論だけではなく実行力、そして教養に至るまで、 トップ・マネジメントに求められる力を磨きます。

経営幹部ならびにその候補の選抜人材を対象に、  
座学、対話、討議、構想を通じてこれからの経営人材に必要な能力を高める、約半年にわたる体系的なプログラムです。

## 実践的マネジメント知識を向上

### 経営リテラシー

経営者に必須となる知識・理論を修得します。ケーススタディで意思決定に関して討議するビジネススクール形式と、企業事例などを含む講義形式の両輪により実践的な修得を図ります。

#### Program

- ・経営戦略概論
- ・マーケティング
- ・管理会計/財務
- ・企業倫理
- ・交渉学 etc.

## 統率と実行の力を涵養

### リーダーシップ

豊富な経験を持つ経営者や学識者による企業経営の実践や経営観について講義と対話を通して、経営者としての視点や意識、行動について学び、体感します。

#### Program

- ・経営者交流(全5回)

## 意思決定の基軸を構築

### 大局観

経営幹部としてだけでなく、グローバルで活躍する人材にとっても必須となる教養を学びます。視野を拡大・転換し、思考を深めることで正しい時代認識を持ち、創造性と意思決定力を磨きます。

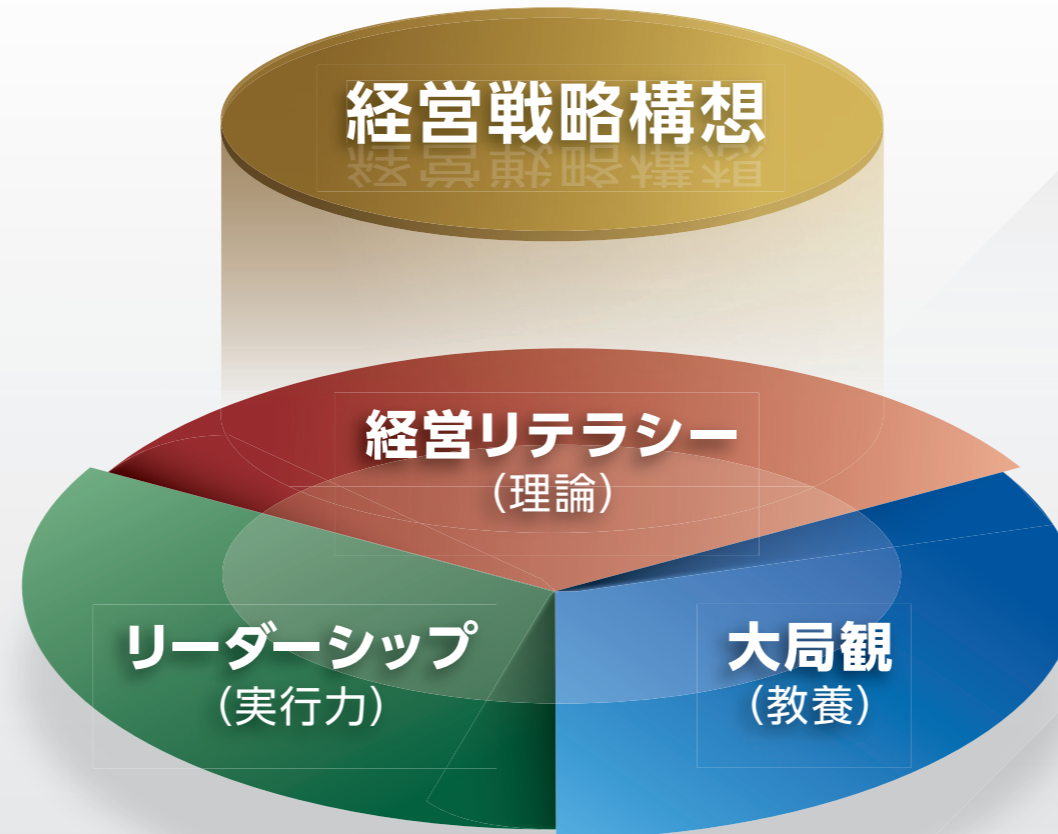
#### Program

- ・哲学的思考
- ・経済思想
- ・宗教観
- ・歴史観
- ・植物学 etc.

## 学びのすべてを結集し、現実の戦略を創造

### 経営戦略構想

経営リテラシー・リーダーシップ・大局観で磨いた力を活かし、「自身が社長に就任した場合に打ち出す経営戦略」を構想・発表します。経営コンサルタントでもあるコーディネーターによる指導と併せ、個人活動ならびに受講者である他社幹部との相互研鑽を通じて現実的な戦略を練り上げていきます。



## 「研修としての学び」だけではない、実務で活かせる力を養います。

- 1 講師は実績ある企業経営者・研究者/専門家
- 2 ハイレベルな他流試合
- 3 リベラルアーツによる大局観の涵養
- 4 実務力の強化を重視したプログラム





# プログラム概要

日程	例会	会場	テーマ												
			午前				午後								
			8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00~
8月	25日(木)	第1回 東京都内(合宿)			オンライン	経営戦略構想プログラム①				移動	フィールドワーク	移動	懇親会		
	26日(金)		経営者交流I	休憩	リベラルアーツ概論/宗教観		内省								
9月	9日(金)	第2回 東京都内	経営者交流II	休憩	マーケティング戦略										
	10日(土)	第3回 東京都内	管理会計・財務								内省				
10月	1日(土)	第4回 東京都内	経営戦略構想プログラム②												
	13日(木)	第5回 京都(合宿)			歴史観	休憩	植物学	休憩	懇親会						
	15日(土)		経営者交流III	休憩	経済思想	休憩	フィールドワーク	夕食							
	28日(金)	第6回 東京都内	哲学的思考												
11月	12日(土)	第7回 東京都内	経営戦略構想プログラム③												
	25日(金)	第8回 東京都内	経営者交流IV	休憩	人材マネジメント				内省						
	26日(土)	第9回 東京都内	戦略リーダー論				休憩	経営者交流V							
	12月	16日(金)	第10回 東京都内(合宿)	中国古典から学ぶリーダーシップ	休憩	エグゼクティブ・プレゼンテーション				内省	休憩	懇親会			
17日(土)	コンプライアンス	休憩		DX				内省							
1月	14日(土)	第11回 東京都内	経営戦略構想プログラム④												
2月	16日(木)	第12回 東京都内	経営戦略構想プログラム⑤ (最終報告会)										修了式 パーティー		

※上記日程は講師都合等により、事前告知のうえ一部変更となる場合がございます。ご了承くださいませようお願い致します。

## ニューノーマル時代に合わせた「オンライン(Zoom)配信・討議対応」

基本的には会場にお越しただいての研修受講が前提となりますが、今後の予測ができない新型コロナウイルスの流行に備え、オンライン配信を実施いたします。



## 2022年度登壇予定講師

経営リテラシー	管理会計・財務	西山 茂氏	早稲田大学大学院 教授
	交渉学	田村 次朗氏	慶應義塾大学 教授
	マーケティング戦略	井上 哲浩氏	慶應義塾大学大学院 教授
	戦略リーダー論	佐々木 圭吾氏	相山女学園大学 教授
	エグゼクティブ・プレゼンテーション	堀口 紫氏	株式会社CPI 代表取締役社長CEO
	DX	内山 悟志氏	株式会社アイ・ティ・アール 会長/エグゼクティブアナリスト
	人材マネジメント	藤村 博之氏	法政大学経営大学院 教授
リーダーシップ	コンプライアンス	水村 典弘氏	埼玉大学 教授
	経営者交流I	依頼中	
	経営者交流II	橋本 孝之氏	日本アイ・ビー・エム株式会社 名誉顧問
	経営者交流III	依頼中	
	経営者交流IV	石坂 典子氏	石坂産業株式会社 代表取締役
大局観	経営者交流V	知識 賢治氏	日本交通株式会社 前代表取締役社長
	歴史観	東野 治之氏	奈良大学 名誉教授
	植物学	田中 修氏	甲南大学 名誉教授
	経済思想	佐伯 啓思氏	京都大学 名誉教授
	哲学的思考	竹田 青嗣氏	大学院大学至善館 教授
	リベラルアーツ概論/宗教観	弓山 達也氏	東京工業大学 教授
	中国古典から学ぶリーダーシップ	依頼中	

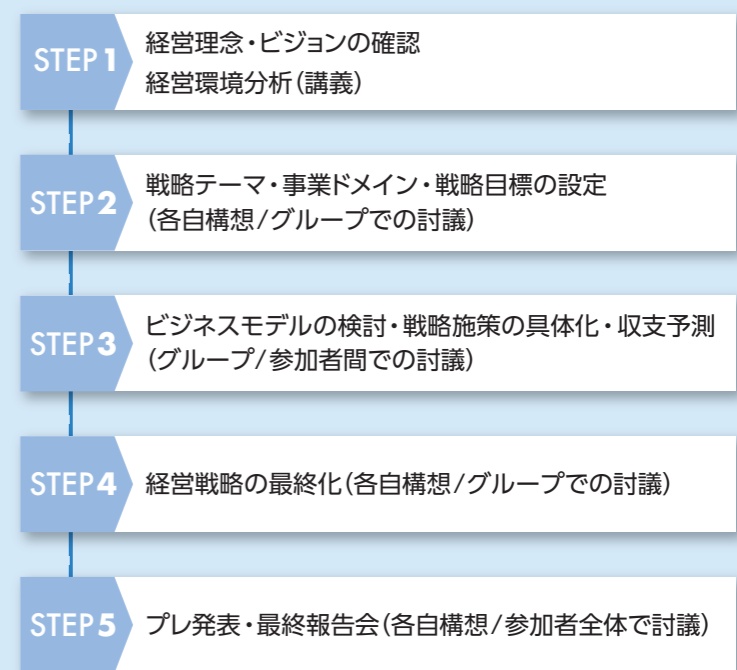
## Pick Up

### 経営課題に真正面から向き合い戦略を創造する「経営戦略構想プログラム」

戦略テーマの立て方・考え方のインプットから徐々にプロセスを踏み、最終的には収支予測まで含めた「**全社戦略**」・「**事業戦略**」を構想・発表します。経営コンサルタントによる指導だけでなく、グループ固定制による受講者同士の相互研鑽により、戦略構想力を高次のレベルに引き上げます。

#### コーディネーター 村岡 伸彦氏

東京都立大学経済学部卒業後、アクセンチュア株式会社に20年間在籍。エグゼクティブパートナーとして多くの企業変革プロジェクトを統括。日本生産性本部経営コンサルタント養成講座を修了、各種事業体の診断指導、人材育成の任にあたる。



## 参加者の声

当初は、本当にこの回数で経営戦略の策定まで結び付けられるのが半信半疑であったが、結果として、それなりに内容と纏まりを伴った経営戦略の策定ができたことに驚きを感じている。各回要点をおさえながらの綿密なステップバイステップの仕組み、最終報告前のプレ発表による最終ブラッシュアップのための気づきの機会、どれも良い効果を示していたと思う。

プログラムの中でも印象に残っているのは、「経営者交流」である。それぞれの講師のお話に経営者としての強い思いを感じたことに加え、受講生からの様々な質問に対する回答を通じて経営者の持つ「深み」を知り、自分もこれらを身に着けていきたいと思った。

全体を通して最も貴重な学びは、「大局観」で物事を捉える習慣が身についたこと。経営リテラシーとしての基礎である経営戦略、マーケティング、ファイナンスなどは過去にも体系的に学ぶ機会があったが、宗教学や植物学、歴史学、哲学といった未知の学びから得られるものは大変大きかった。教養や会話の引き出しとして身に着けるとい意味合いではなく、問いに対して今までと異なった角度からの思考のアプローチや、新しい思考の枠組みを得られたことが特に有意義だった。

業務機会を通じて学んだ知識や、独自に勉強して習得した知識を棚卸する機会となりました。特に演習（ケーススタディ）は、単なる座学とは異なり、受講者間で様々なことを議論できたのが刺激的だったと思います。一番印象に残ったプログラムは「エグゼクティブ・プレゼンテーション」でした。五感を用いたコミュニケーションを学び、用いる五感の分類に応じた話し方や効果的なプレゼンテーションの方法を体感することができました（自分のプレゼンを撮影した動画は、反省材料として今も大切に持っています）。

## 派遣責任者の声

他流試合を通じ、異業種の経営幹部の考え方やスキルから刺激を受けてもらいたい。

自身の経営幹部としての能力を客観視し、一層の能力向上を図ってもらいたい。

経営トップへの登竜門として位置づけ、選抜人材を継続的に派遣している。

経営トップになればなるほど強く求められる、リベラルアーツの要素が含まれている点が良い。

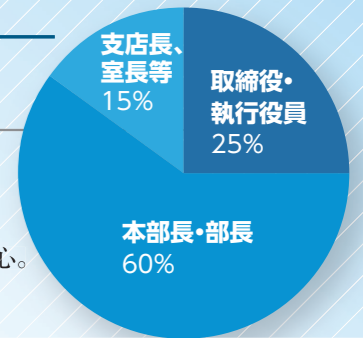
## 派遣企業一覧 順不同

伊藤忠建材(株) (株)STNet NECキャピタルソリューション(株) (株)クラレ 高砂熱学工業(株) 豊田合成(株) 播州信用金庫 リックス(株) (株)リンクレア 綜研化学(株) ヤンマー(株) (株)サンゲツ (株)ミツウロコグループホールディングス サイボウズ(株) (株)商船三井 ナブテスコ(株) (株)ニチレイ (株)シマノ	東急(株) 黒田電気(株) 鈴与(株) 中央観光(株) (株)トーカイ ソーバル(株) (株)タダノ フジモトHD(株) キング通信工業(株) (株)構造計画研究所 フジテック(株) KDDI(株) キヤノン電子(株) (株)良品計画 富士通(株) (株)ニチレイバイオサイエンス など多数
--	---

### 受講者役職

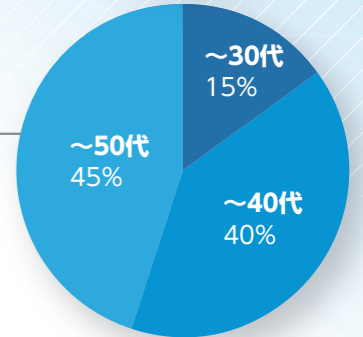
次代の社長、役員として活躍が期待される取締役／執行役員、本部長／部長クラスが中心。

※直近5年の受講者実績



### 受講者年代

2018年度  
受講者平均年齢  
48.1歳



## 参加・申込要項

期 間 (予定)	2022年8月～2023年2月 全12回 16日 + セレクティブセッション(自由参加)
参加対象	経営幹部ならびに経営幹部候補の方 定員24名(1社2名程度まで)
会 場 (予定)	通学：学士会館／相鉄グランドフレッサ 東京ベイ有明 合宿：京都／都内
参加費 (消費税10%含む)	<p>●先行割引価格【2022年6月15日(水)お申し込み分まで】 賛助会員：1,595,000円 一般：1,870,000円</p> <p>●通常価格 賛助会員：1,705,000円 一般：1,980,000円</p> <p>※参加費には合宿費は含まれません。 合宿終了後に都度実費を頂戴致します。 (全3回12万円程度を予定)</p>
申込み方法	<p>次ページ「参加申込書」に必要事項をご記入の上、郵送またはFAXにてお申し込みください。 なお、受講者が未定の場合もご予約をお受け致しますので、参加予定人数のみ記載の上、お申し込みください。申込書受領後、確認のお電話をさし上げます。</p> <p>お申込みは先着順とし、定員になり次第締め切らせていただきます。</p>
その他	<p>●上記、開催8営業日前を過ぎてのキャンセルの場合には、所定のキャンセル費を申し受けます。</p> <p>●日本生産性本部の活動にご賛同・ご協賛いただく賛助会員制度がございます。 本プログラムをはじめ、事業参加費の割引など各種特典もございますのでご入会をお勧め致します。</p> <p>●詳しい内容については下記、担当部署までお気軽にお問い合わせください。</p>

会員サービスセンター TEL:03-3511-4026



# 第20期 次世代経営幹部育成プログラム 申込書

## The Challenge of Leadership Program 2022

受講者及び派遣責任者が個人情報の取り扱いに同意した上で申し込みます。

お申し込み日： 年 月 日

貴社名				<input type="checkbox"/> 賛助会員	<input type="checkbox"/> 一般
ご派遣 責任者	勤務地：〒				
	フリガナ：		所属部署 役職		
	氏名：				
	TEL：		FAX：		
	E-mail：				
ご連絡 担当者	勤務地：〒				
	フリガナ：		所属部署 役職		
	氏名：				
	TEL：		FAX：		
	E-mail：				
受講者	勤務地：〒				
	フリガナ：		所属部署 役職		
	FAX：				
	TEL：		FAX：		
	E-mail：				



ウェブサイトからもお申込みいただけます。  
<https://www.jpc-net.jp/seminar/detail/002320.html>

生産性本部 CLP



### ※個人情報の取り扱いについて

公益財団法人日本生産性本部では、皆様の個人情報を以下のように取り扱います。お申込者とご参加者が異なる場合は、ご参加者の同意もいただいた上で、お申込ください。同意いただけない場合は、適切なサービスを受けられない場合がございます。同意いただいた後でも個別に不同意の表明をすることが可能です。

①利用目的・本セミナーに関する資料作成、連絡、事前資料等の配布、開催当日での使用・イベント・セミナーの開催情報のご案内

②特にお申し出がない限り通常業務の必要な範囲(講師またはセミナー参加者への参加者名簿の配布)において第三者に提供することがあります。

③本セミナーの事業運営、開催当日の受付、次回の案内状送付のため、業務の一部を委託しております。

④今回取得する個人情報について、開示、訂正、削除、利用停止等を求めることが可能です。以下までご連絡ください。

公益財団法人日本生産性本部 コンサルティング部 経営開発センター CLP事務局 (03-3511-4031)または個人情報保護担当窓口(03-3511-4028)までお問い合わせください。